

第五回 京の活動写真



下鴨映画祭

尾上松之助没後100年記念

特別上映会

これまで開催した映画祭の舞台は、3～4台のカメラで撮影しておきました。
今回、この「作品別・録画・編集映像」をご披露させていただきます。



弁士10名による声色掛け合い



和洋合奏団・アンサンブル春 (Shun)

※ご注意:今回は弁士・楽士の皆様のご出演はございませんので、ご注意下さい。

日時 2026年 11.22日・23祝
13時～15時45分 (開場12時15分・予定)

会場 祇園会館
(京都祇園・八坂神社前)

入場料

- ◆一般席(自由席)
予約席1500円:400席
- ◆一般席(自由席)
当日席2000円:50席
- ◆栈敷席(イス席・予約制・座席指定)
2500円:17席

お申込
受付期間

10.10土～

先着順・満席になるまで受付

詳しくは
裏面をご覧ください!!



◀ 自来也 (尾上松之助)

主催: 尾上松之助遺品保存会 共催: マツダ映画社、黒瀬映像演出事務所

協力: 早稲田大学演劇博物館、神戸映画資料館、岡山映画祭実行委員会、竜彩堂

お問い合わせ窓口: マツダ映画社 TEL.03-3605-9981 (平日 10時～18時) mail.katsuben@matsudafilm.com

今回の下鴨映画祭は、録画編集映像による、初めての活弁上映会です。
重厚な伴奏での「圧巻の声色掛け合いの舞台」を、録画編集映像でもう一度！

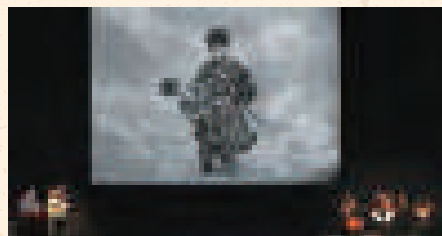
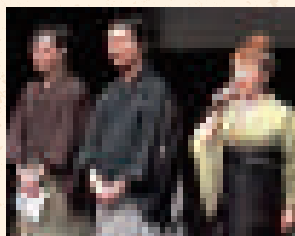
11月22日 日曜日 開場 12時15分 開演 13時 閉演 15時45分(予定)

プログラム1

「豪傑児雷也」

(第一回下鴨映画祭より) 大正10年公開 約25分
提供：マツダ映画社 監督：牧野省三 主演：尾上松之助

弁士3名による声色掛け合い、
和洋合奏団：カラード・モノトーン



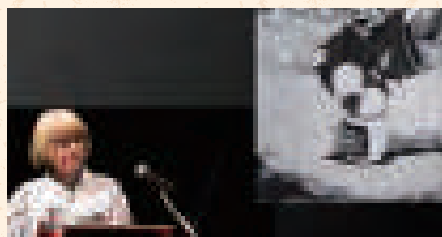
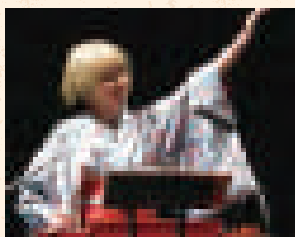
プログラム2

アニメ・

「一寸法師ちび助物語」

(第四回下鴨映画祭より) 約15分
提供：マツダ映画社

山崎バニラ：大正琴弾き語り

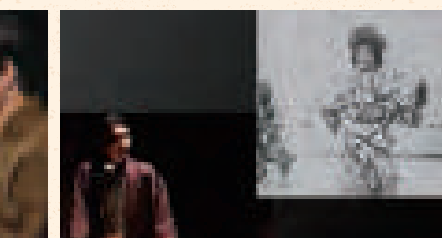
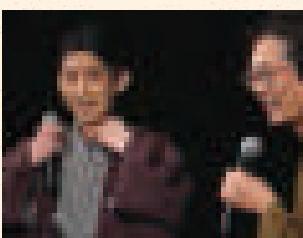


プログラム3

「自来也」

(第三回下鴨映画祭より) 大正14年公開 約10分
提供：マツダ映画社 監督：池田富保 主演：尾上松之助

弁士：高橋諒
和洋合奏団：カラード・モノトーン



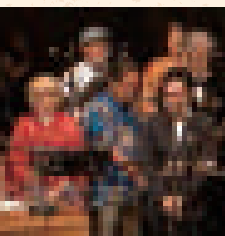
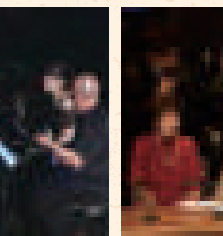
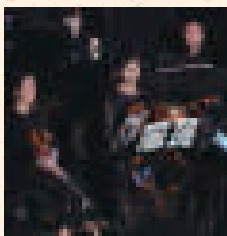
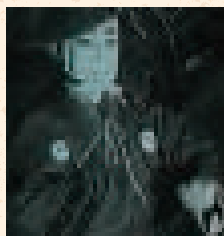
プログラム4

「渋川伴五郎・霧島山蜘蛛退治の場」(英文テロップ入り)

(主催＝早稲田大学演劇映像学連携研究拠点 「無声映画・活弁上映会」より)
大正11年公開 約90分

提供：マツダ映画社
監督：築山光吉
主演：尾上松之助

弁士12名による声色掛け合い、
和洋合奏団：カラード・モノトーン



弁士・楽士のご出演はございませんので、ご注意ください。
ご出演者のアップ映像も盛り込み、臨場感あふれる映像を目指しました。

11月23日 月曜日祝日 開場 12時15分 開演 13時 閉演 15時45分(予定)

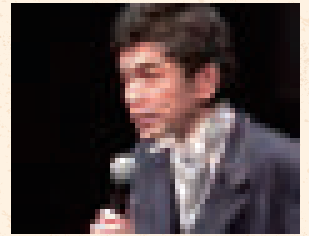
プログラム1

「鳥辺山心中」(第一回下鴨映画祭より) 昭和3年公開 約45分

提供: マツダ映画社 監督: 冬島泰三 主演: 林長二郎、高田浩吉

弁士: 坂本頼光

和洋合奏団: カラード・モノトーン



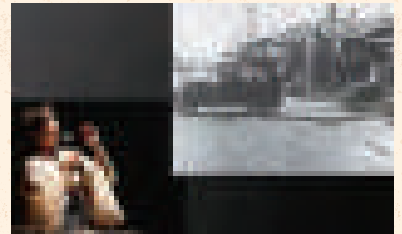
プログラム2

「ドタバタ撮影所」(第三回下鴨映画祭より) 約15分

提供: マツダ映画社

弁士: 山内菜々子

和洋合奏団: カラード・モノトーン



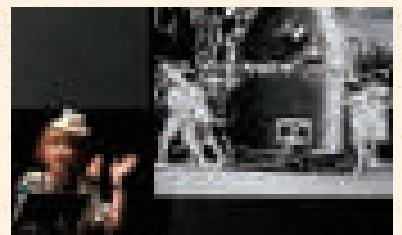
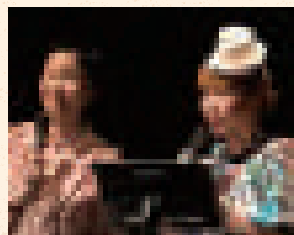
プログラム3

「月世界旅行」(第四回下鴨映画祭より) 明治35年公開 約20分

提供: マツダ映画社 監督: ジョルジュ・メリエス(フランス)

弁士: 大森くみこ

和洋合奏団: アンサンブル春(Shun)



プログラム4

「忠臣蔵 天の巻 地の巻 人の巻」(神戸映画資料館版)

(第四回下鴨映画祭より)

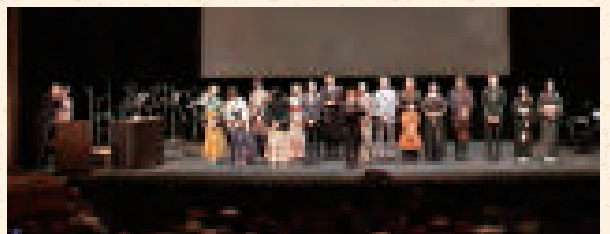
大正15年公開 約55分

提供: 神戸映画資料館

監督: 池田富保

主演: 尾上松之助、
山本嘉一

弁士10名による声色掛け合い
和洋合奏団: アンサンブル春(Shun)





尾上 松之助 氏

明治8年(1875年)岡山市生。

呉服屋に奉公したこともあったが、14歳の時、旅役者の道へ。明治37年、二代目尾上松之助襲名。明治42年、牧野省三に勧められ活動写真の世界へ。時代劇スターの元祖として1000作品に出演と伝える。

大正10年12月文部省主催活動写真展覧会で「史劇楠公訣別」を実演、摂政宮がご台覧。

大正12年11月、関東大震災罹災者への慰安劇に対し、永田秀次郎東京市長から感謝状を受く。晩年は学校や社会福祉事業に多額の寄付を。大正15年9月没。昭和41年、松之助の社会福祉への功績を讃え、下鴨神社の南、鴨川葵公園に「尾上松之助像」が建立された。



碑文

尾上松之助(本名中村錦三)氏は、「目玉の松ちゃん」の愛称で親しまれた時代劇俳優の先覚者であった。

この像は氏が社会の福祉につくされた数々の功績をたたえとともに、その精神である平和な社会を念願して建造したものである。

昭和41年2月

京都府知事 堀川虎三

お申込方法

- ① 一般席・予約自由席(先着順) 400席 1,500円(大学生以下無料)
- ② 一般席・当日自由席(先着順) 50席 2,000円
- ③ 桟敷席(予約座席指定) 17席 2,500円

1. お申込み方法:

「一般席・予約自由席」「桟敷席(座席指定)」

①「メール」又は「往復ハガキ」で、

次の先へお申し込みください。

●メール:yoshitakakyoto@yahoo.co.jp

●往復ハガキ:

〒600-8064 京都市下京区本上神明町440

尾上松之助遺品保存会

②次の点をご記入下さい。

①お申込み代表者氏名 ②ご住所 ③連絡用電話番号

④メールアドレス ⑤申込者全員の氏名(3名まで)

⑥11月22日か、23日か、両方か、一般席か桟敷席か

お差支えなければ、次の点も。

⑦このイベントをお知りになった経緯など

⑧ご意見など

「尾上松之助・社会福祉募金箱」へのご協力のお願い

今回も会場内に2箇所、「尾上松之助・社会福祉募金箱」を設置させていただきます。

ご協力頂きました全額を「京都府社会福祉協議会様」にご寄付させていただきます。どうぞ宜しくご協力の程、お願い申し上げます。

2. 一般席・予約自由席、桟敷席・お申込み期間

●10月10日(土)から(定員になるまで)

3. 予約お申込みの受け付け連絡

●受付後、「受付番号」を記載した「入場整理券(当日、受付にご提示下さい)」を「メールの返信」または「往復ハガキの返信」でご連絡させていただきます。

4. 入場料のお支払い

●当日、受付でお支払い頂き、人数分の「入場券」をお受け取り下さい。

5. お願い

●「キャンセル」のご連絡は、なるべく5日前までにお願いします。

昭和41年尾上松之助像建立式



下鴨神社南・鴨川・葵公園

▲堀川知事と松之助孫・中村康三さん

ご挨拶

◆重厚な伴奏での「圧巻の声色掛け合いの舞台」を「録画映像」でお楽しみ下さい◆

主催者・関係者を代表してひとことご挨拶申し上げます。

「祇園をどり(11月1日~10日)」が開催される11月は、毎年、中旬から月末近くまで空いています、と、祇園会館様からお声かけ頂き、急遽、この下鴨映画祭を開催させて頂く運びとなりました。

「祇園会館」は、2023年の開催で終了とされてしまった「京都国際映画祭」のメイン会場でしたので、身に余る、大変有難いお話です。今回は準備の都合もあり、活動写真弁士の皆さん、和洋合奏団をお迎えしての舞台は見送りました。

そして、「これまでの下鴨映画祭の総決算」として、毎回3台のカメラで撮影しておいた「作品別・録画編集映像」をご披露させて頂く上映会として、開催させて頂くことにしました。

「①メインの作品映画映像」と「②弁士さん、和洋合奏団の皆

さんのアップ映像」での「③マルチ画面」で編集し、「弁士さん、楽士さんの息遣いが感じられるような、臨場感あふれる映像の制作」を目指しました。どうぞ厳しいご評価をお願い致します。

今後も映像の修正は必要だと思うのですが、しっかりした映像を作っておけば、今後、何十年も、全国各地で、「活弁・映画文化の普及」「活弁のファン作り」に活用可能だと思うのです。

私はもう「身体障害者手帳」の交付を受ける身となって、4年が経ちました。いつまでこのような活動が出来るか分からず、いつも「後で後悔しないように!」との思いです。

引き続き、どうぞ宜しく見守って頂きます様、お願い申し上げます。

主催者代表 尾上松之助遺品保存会 松野吉孝